

ぼうさい掲示板

いざというときの災害に備えましょう

長期化する避難生活も、備えて安心

防災備蓄の重要性

災害が起きた際、まず大事になってくるのが自助(※)の行動です。自分の身は自分で守るという意識が、災害時の命を左右します。これから来る災害に備えた自助の一つとして、非常食の備蓄があげられます。電気やガス、水道といったライフラインが止まってしまうなど、日頃からいつ来るかもしれない非常時に対応するために、飲料水や非常食を備蓄しておくことで、長期化する避難生活に備えましょう。

※自助とは、自らの身は自ら守ることです。主に事前の防災対策から、他人に頼れない発災時に、災害での命を左右するのは、自助努力にかかっています。

「ローリングストック法」を活用してみませんか？

ローリングストック法とは普段の食品を少し多めに買い置きしておき、3か月に1回など日にちを決めて、定期的に古い備蓄品を消費し、消費した分だけ補充する方法です。

消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品が家庭で備蓄されている状態になります。

また、食品だけではなく、飲料水やトイレットペーパー、カセットボンベ、乾電池などといった生活必需品にも応用可能です。

※消費期限が切れた水は手洗いやトイレの水に活用できます！

- 避難の際に持ち出すもの
非常時持出品の一例
- ☐水
 - ☐食料
(調理不要な食べ物・最低3日分)
 - ☐常備薬(普段飲んでるお薬など)
 - ☐おくすり手帳
 - ☐衣服・下着
 - ☐雨具
 - ☐ヘルメット
 - ☐軍手
 - ☐懐中電灯
 - ☐携帯ラジオ
 - ☐モバイルバッテリー
 - ☐救急用品
 - ☐洗面用具
 - ☐歯ブラシ・歯磨き粉
 - ☐タオル
 - ☐上履き
 - ☐衛生用品・生理用品
 - ☐貴重品
- ※通帳、現金、保険証なども一緒に持ち出しましょう。



利根町行政アプリをインストールしよう

重要なお知らせや、補助金・くらしのサポート情報、災害から自分や大切な人の命を守るための防災情報などを、町民の皆さまへ発信します。

右の二次元コードからインストールできますので、ぜひご活用下さい！



問い合わせ 防災危機管理課 防災係 ☎68-2211 (内線322)



消費生活相談だより

春は若者の契約トラブルが多発!!

4月になると一人暮らしをする若者が増えて、自分ひとりで契約を結ぶことも多くなります。

18歳以上は保護者の同意なしに、契約を結ぶことができます。同時に未成年者のときは保護者の同意を得ずに行った契約は取り消せましたが、18歳以上はその限りではありません。

全国の消費生活センターに寄せられる相談の中で、20歳から24歳までの若者の相談は他の年代に比べて多くなっています。

▼アドバイス

◎契約書にサインするときや、お金を支払うときは、保護者などに相談してからにしましょう。

◎クレジットカードも自分ひとりで作れるようになります。毎月一定額を支払うリボルビング払い(リボ払い)は選ばないようにしましょう。

◎延滞をするとブラックリストに掲載されてクレジットカードが作れなくなることもあります。

◎インターネットでカード情報を入力する際も詐欺サイトでないか注意しましょう。

何かおかしいと思ったら消費生活相談窓口にご相談ください。

(参考：消費者庁・国民生活センター・金融庁のホームページ)

▼問い合わせ

①まち未来創造課 消費生活相談窓口
毎週月・水曜日(祝日除く)
午前10時～正午、午後1時～5時
リモート相談もご利用ください！
毎週火・木曜日(要予約)

☎68・2211(内線246)
②茨城県消費生活センター
平日と日曜日(日曜日は電話のみ)
午前9時～午後5時(日曜日は午後4時まで)

☎029・225・6445
③国民生活センター(消費者ホットライン)土・日曜日、祝日
午前9時～午後4時
☎188(いやや！)

※他市町村へのご相談は遠慮ください



還付金詐欺にご注意ください！

近年、県内の高齢者宅に、役所や年金事務所などの職員を装った「還付金詐欺」と思われる不審な電話が多発しています。

【犯罪の手口】

役所や年金事務所、税務署などの公共機関を装って電話をかけ「税金や医療費などを返還します」、「還付金があります」、「後ほど銀行から連絡があります」などと言って、ATM(現金自動預払機)に誘導し、言葉巧みに操作を指示して、お金を振り込ませます。

【被害に遭わないために！】

役所や年金事務所などの公共機関が、還付する際にATMでの操作を求めることは絶対にありません。

また、ご本人からの申請や役所からの通知もなしに、電話だけで還付の連絡をすることはありません。

還付金があると言われても、相手の言うことを信用せず、役所や年金事務所などに確認してください。

ATMの操作を求める電話は「詐欺」と考え、相手が伝えた電話番号には連絡せず、すぐに最寄りの警察に相談するか、110番通報をしてください。

▼問い合わせ 保険年金課

国民健康保険係、後期医療係
☎68・2211(内線172・175)

休日・夜間の受診が必要なとき

取手北相馬休日夜間診療所(内科・外科)
取手市野々井1926番地
(取手北相馬保健医療センター医師会病院内)
☎0297-78-6111
※必ず事前に医療機関に電話をしてください。
診療時間 土曜日：17時～翌朝9時
日曜日、祝日・年末年始：9時～翌9時

受診を迷ったり・誰かに相談したいとき

茨城 おとな救急電話相談
プッシュ回線の固定電話、携帯電話から
短縮ダイヤル #7119

または
050-5445-2856
24時間 年中無休
相談は無料です。
ただし通話料は利用者負担となります。

茨城 こども救急電話相談
プッシュ回線の固定電話、携帯電話から
短縮ダイヤル #8000